



公益社団法人応用物理学会 応用電子物性分科会主催  
応用電子物性分科会研究例会

## ダイヤモンド量子技術の最前線

◇日時: 2024年7月23日(火) 13:00~17:10

◇場所: NICTイノベーションセンター(東京日本橋タワー) + Zoomによるオンラインによるハイブリッド開催

量子技術は現代の科学技術における最も刺激的な進展の一つであり、量子コンピューティング、量子情報、量子メモリ、量子計測、量子センシングといった分野で研究が活発に進められています。ダイヤモンド中の窒素-空孔欠陥(NV中心)は、これらの次世代技術を支える基盤材料として、その重要性がますます高まっています。本研究例会では、ダイヤモンド中のNVセンターに焦点を当て、その基礎的な性質から多岐にわたる応用技術に至るまでの最新の研究成果を特集します。本研究分野の研究・開発の第一線で活躍されている研究者の皆様に招待講演をお願いいたしました。

応用電子物性分科会 幹事長 挨拶 (13:00-13:10)

- ダイヤモンド量子センサの基礎と応用 水落 憲和 (京大)
- 生体磁場測定に向けたダイヤモンド量子磁力計の高感度化 関口 直太 (東工大)
- 走査NV中心プローブによる量子イメージングの可能性 安 東秀 (北陸先端大)
- 14:50-15:10 休憩
- ダイヤモンドスピン量子コンピューティングの研究開発 河口 研一 (富士通)
- 蛍光ナノダイヤモンドを用いた量子センシングとその温度測定応用 藤原 正澄 (岡山大)
- NVセンタの高性能化を目指したダイヤモンド結晶成長 寺地 徳之 (物質・材料研究機構)
- ダイヤモンドNV中心の電子スピン多重共鳴を利用した量子センサ 早瀬 潤子 (慶應大)

■受付: [こちら](#) から事前登録をお願いいたします。

■参加費(テキスト代・消費税込):

応用電子物性分科会会員 3,000 円

応用物理学会会員(分科会非会員) 7,000 円

応用物理学会会員(シニア会員) 2,000 円

一般 12,000 円, 一般学生 2,000 円

\*応電分科会の賛助会員の方は 1 社につき 1 名まで無料。2 名以上は通常通りの参加費。

■問合せ先: ※スパム対策のため @ を [at] へ置き換えています

山田 泰裕 (千葉大)

E-mail: yasuyamada[at]chiba-u.jp

今田 忠紘 (ローム)

E-mail: tadahiro.imada[at]rohmic.co.jp

大矢 剛嗣 (横国大)

E-mail: oya-takahide-vx[at]ynu.ac.jp

諸橋 功 (NICT)

E-mail: morohashi[at]nict.go.jp

吉田 千秋 (応用物理学会 事務局) E-mail: divisions[at]jsap.or.jp TEL: 03-3828-7723(直通)

■応用電子物性分科会ホームページ: <http://annex.jsap.or.jp/ohden/>